

**QWS アカデミア（早稲田大学 & 慶應義塾大学）**  
**「デザイン・シンキングで考えるグリーン・サステイナブル ケミストリー**  
**～第一線の化学系企業人と共に語る～**

■開催趣旨

本ワークショップでは、公益社団法人新化学技術推進協会（JACI）が推進しているグリーン・サステイナブルケミストリー（GSC）において、市場に貢献している製品として、「植物油由来の脂肪酸から作られる食品用乳化剤」をテーマにして、スタンフォード大学で生まれたデザイン・シンキングと呼ばれる思考法を利用してグループワークを通じて議論します。参加者には、事前に「植物油由来の脂肪酸から作られる食品用乳化剤」を説明する資料が配信され、当日はその資料の解説もします。

「グリーン・サステイナブルケミストリー（GSC）技術は世の中をどう変えられるか？また、その技術を生み出したのはどんな力 & 思いなのか？」に着目し、グループワークで課題発見力と課題解決力を磨き、議論したことをピッチプレゼンテーションします。なお、参加者は事前に VISITS Technologies のデザイン・シンキングに関するオンデマンド動画（1時間）を視聴しておくことが求められます。

早稲田大学および慶應義塾大学の化学系1年生を主対象としますが、他大学の理系大学生や QWS 会員の方々も参加できます。

みんなでデザイン・シンキングを実践してグリーン・サステイナブル ケミストリーを考えてみましょう！

■日時：2024年12月4日（水）19:00～21:00

■会場：渋谷スクランブルスクエア 15階 SHIBUYA QWS クロスパーク

■対象：早稲田大学および慶應義塾大学の理系学生（主として化学系1年）、理系大学生（若干名）、QWS 会員（若干名）

■定員：60名

■参加費：無料

■参加申込み：<https://qws-academia-241204.peatix.com>

\*参加申込した方にはデザイン・シンキングに関するオンデマンド動画の視聴の仕方に関する連絡が届きます。

■主催：SHIBUYA QWS Innovation 協議会

■共催：公益社団法人 新化学技術推進協会、早稲田大学理工学術院先進理工学部、慶應義塾大学理工学部キャリア支援オフィス、早稲田大学グローバル科学知融合研究所

■プログラム

18:40 開場

18:55 QWS 紹介

総司会 大須賀 正宏（新化学技術推進協会）

19:00 開会挨拶 早稲田大学 先進理工学部長 教授 朝日 透

19:05 趣旨説明 慶應義塾大学 理工学部 教授 今井 宏明

19:10 「植物油由来の脂肪酸から作られる食品用乳化剤」の解説 三菱ケミカル株式会社 笹岡 泰

19:25 グループワーク1 課題発見力を磨く（自己紹介、問題提起）

19:50 グループワーク2 課題解決力を磨く（創造）

20:20 休憩

20:30 解決策のプレゼンテーション

20:45 講評 慶應義塾大学 理工学部 教授 今井 宏明 / 早稲田大学 先進理工学部長 教授 朝日 透

20:55 閉会挨拶 新化学技術推進協会 人材育成部会長 梅本 由紀子（旭化成株式会社）